

(注) 途中経過も書くこと。グラフを描くときは、軸との交点や急に变化する点などの座標を書き込むこと。

1. 単位階段関数のフーリエ変換は $U(\omega) = \frac{1}{j\omega} + \pi\delta(\omega)$ であることを利用して、次の関数のフーリエ変換を求めよ。(1点×4=4点)

(1) $u(-2t)$ (2) $u(t)e^{-jt}$ (3) $u(t)\cos 2t$ (4) $u'(t)$

2. 2つの関数、 $f_1(t) = \text{rect}\left(\frac{t}{2}\right)$ 、 $f_2(t) = u(t)$ とする。 $u(t)$ は単位階段関数。次の問に答えよ。(16点)

(1) $f_1(x)$ のグラフを描け。

(2) $f_2(t-x)$ のグラフを描け。

(3) $f_2(t-x)$ が $f_1(x)$ の左側にあつて、2つの関数が重ならない場合の t に対する条件を求めよ。

(4) $f_2(t-x)$ の右側が $f_1(x)$ の一部と重なる場合の t に対する条件を求めよ。

(5) 上記(4)の場合の畳み込み積分を求めよ。

(6) $f_2(t-x)$ が $f_1(x)$ の全部と重なる場合の t に対する条件を求めよ。

(7) 上記(6)の場合の畳み込み積分を求めよ。

(8) 以上の(3)–(7)のすべての場合をまとめて、畳み込み積分のグラフを描け。

ヒント：必要に応じて以下の公式を利用せよ。

$$\mathcal{F}[\delta(t)] = 1 \quad \mathcal{F}[1] = 2\pi\delta(\omega) \quad \mathcal{F}[f(at)] = \frac{1}{|a|} \mathcal{F}\left(\frac{\omega}{a}\right) \quad \mathcal{F}[f'(t)] = j\omega F(\omega)$$

$$\mathcal{F}[f(t-t_0)] = F(\omega)e^{-j\omega t_0} \quad \mathcal{F}[f(t)e^{j\omega_0 t}] = F(\omega - \omega_0) \quad u'(t) = \delta(t)$$

畳み込み積分の定義： $f_1(t) * f_2(t) = \int_{-\infty}^{\infty} f_1(x)f_2(t-x)dx$